



2018 SPRING/SUMMER vol.10

【表紙の人】

春日部市在住で、俳優・歌手として活躍している山崎薫さん。「藤花園」の満開の藤の下で撮影しました。「小学生のとき以来」と、とても懐かしそうでした。

花言葉は“歓迎”です ようこそ、 藤のまち春日部へ!

CONTENTS

- 1 かすかべ「藤」マップ.....02
- 2 「牛島の藤」の愉しみ方.....04
- 3 図解!「ふじ通り」.....06
- 4 「藤まつり」で会いましょう!.....08
- 5 今年はこんなに咲きました!.....14
- エッセイ.....15

かすかべフードセレクションの中にも「藤」にまつわる商品があります!

春日部ならではの優れた食品を「かすかべフードセレクション」として認定しています。その中から「藤」にまつわる2品を紹介!

春日部商工会議所青年部のメンバーが中心となって開発した本格焼酎「かすかべ藤乃彩」(芋)。「牛島の藤」の花から採取した酵母が使われている珍しい焼酎です。



パティスリーシェーヌの「かすかべ藤乃彩焼酎ケーキ」。 「かすかべ藤乃彩」の米焼酎をシロップにして全体にたっぷり染み込ませた、ちょっと大人なケーキです。

市民文化会館大ホールのお披露目(どんちゃん)は藤がデザインされています。作品を描いたのは旧制柏壁中学(現春日部高校)出身の日本画家、関根将雄氏(故人)。昭和57年制作。



歌舞伎舞踊「藤娘」を題材とした押絵羽子板。女兒が生まれると、健やかな成長を願って実家や親戚などから贈られる縁起物としてよく用いられています。押絵羽子板は春日部市の特産品です。



足元にも注目! 春日部市のマンホールの蓋は、一面に藤をあしらっているものが多いです。

市内の藤の見所を紹介します!

- ① 街路樹の藤棚としては日本一の規模を誇るふじ通り。4月下旬には藤まつりも開催。
- ② 大沼公園前の藤棚。ふじ通りにはない「ヤエコクリュウフジ」も見ることができます。
- ③ 春日部市の玄関口である春日部駅西口駅前広場。藤棚が皆さんをお出迎えします。
- ④ 豊春地区公民館では、藤を楽しむイベントが毎年開催されています。
- ⑤ 「エンゼル・ドーム」には、藤棚だけでなくクレヨンしんちゃんのモニュメントも設置。
- ⑥ 県道10号沿い(藤塚小学校付近)でも、街路樹のフジを楽しむことができます。
- ⑦ 牛島の「藤花園」。特別天然記念物に指定されたフジは、まさに圧巻です!



春日部市商業協同組合発行のポイントカード「ふじちゃんカード」でおなじみの「ふじちゃん」が、市や商店会などのイベントに参加して大活躍しています。



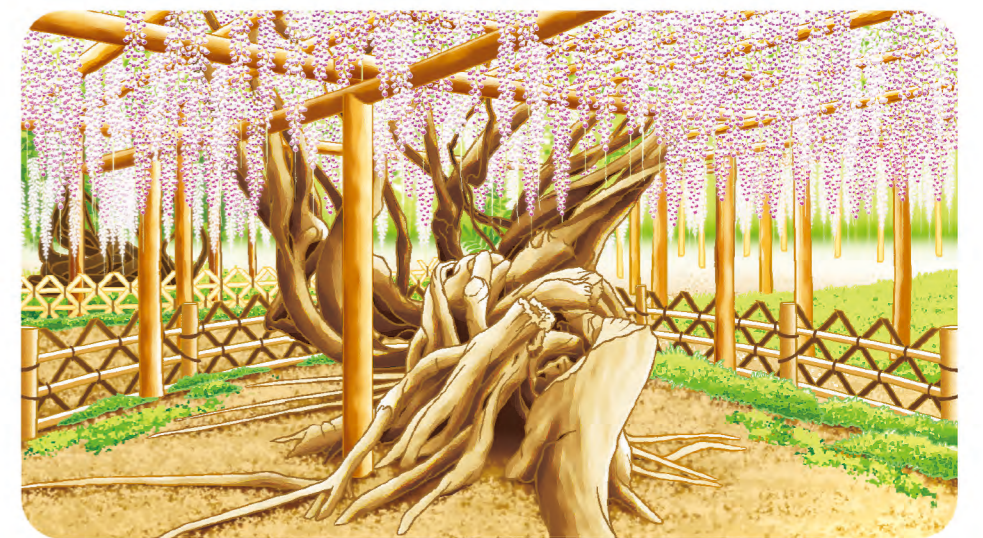
性格は明るく、活発でおちめ!

みんなが「藤」を愛するまち。

かすかべ「藤」マップ

春日部市の花「フジ」(平成19年2月21日指定)

藤は、日本最古の文献『古事記』や歌集『万葉集』にも登場することからも分かります。古くから日本人に愛されてきました。市内には、樹齢1200年以上ともいわれ、国の特別天然記念物に指定されている「牛島の藤」があります。春日部市は平安人も愛でたかもしれないこの木にちなんで、フジを市の花に指定しました。また、春日部駅西口から一直線にのびる「ふじ通り」は街路樹としては日本一の規模を誇り、駅前の藤棚をはじめとして市内各所で藤を楽しむことができます。藤にまつわるグルメや特産品が作られるなど、いまや春日部を語るうえで絶対に欠かせないのが藤なのです。



国の特別天然記念物に指定、また「新日本名木百選」にも選定されている「牛島の藤」。



春日部名物「藤うどん」は、埼玉県産の小麦あやひかりに九州産アマラサキモノの粉を混ぜ練り上げた、きれいな藤色の麺。藤色ののまりが立つ市内のうどん。そば店で食べられます。お土産用の半生うどんもあります!

みんなで

シティセールスシンボルマークを使おう!

プラス「+1」とはこのまちに住む一人ひとりが大切に想う「春日部の好きなところ(魅力)」のこと。マークを使ってみんなで魅力を共有しよう。詳しくは市公式HPへ。

この情報誌には、写真が動くAR動画を掲載しています。シティセールスシンボルマークのアイコンのある写真でAR(エーアール)動画を楽しめます。スマートフォンやカメラ付きタブレットでAR動画を再生するには、無料アプリHP Reveal(エイチピー リビール)をインストールしてください。詳しくは市公式HPへ。